

競技注意事項

1. 競技規則 本記録会は2024年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合せ事項によって行う。

2. 変更 ①当日の種目及び選手の変更は一切認めない。
②プログラムの訂正については競技開始1時間前までに受付へ届け出ること。

3. 招集 ①招集場所は200mスタート地点、バックスタンド下エントランス付近とする。
招集場所には競技場外から入場すること。
②トラック競技は競技開始35分前から20分前までに招集し、10分前に現地に集合。
③フィールド競技は競技開始55分前から40分前までに招集し、30分前に現地に集合。
④リレーのオーダー用紙は、競技順序記載の時間に招集所に提出、10分前に各スタート地点に集合。
⑤招集は本人が行い、アスリートビブスとスパイクの確認を行う。
⑥トラック競技出場者は招集時に腰ナンバーを受け取り右腰につける。
⑦招集に遅れた競技者は棄権とみなし、競技に参加できない。

4. 練習 ①プログラム記載の場所、時間を厳守し、競技役員の指示に従って行うこと。
②投てき・跳躍種目は指定された場所及び時間以外は練習禁止とする。
③第二競技場の人工芝生内はスパイク禁止。
④雨天走路へのスタブロ、ハードルの持込は禁止。

◆主競技場(キョウスタジアム) ※アナウンスにて通告後、8時30分まで使用可
*1～2レーン 周回練習(ジョグ)
*3～5レーン 快調走(流し・スピード走)、コーナー走
*6～9レーン (ホームストレート)スタブロ練習 (バックストレート)スプリント(ダッシュ)練習
◆第二競技場(キョウフィールド) ※8時30分から最終競技開始30分前まで使用可
*1～2レーン 周回練習(ジョグ)
*3～6レーン ホームストレート スタブロ設置、スプリント練習
*3～6レーン バックストレート 快調走(流し・スピード走)、コーナー走
◆雨天走路場 ※原則使用不可であるが、雨天時は以下のとおり使用。
*1～3レーン スプリント(ダッシュ)
*4レーン 通路(徒歩のみ)
*レーン外側はジョグ専用とし、右回りを遵守すること。

5. アスリートビブス ①一般参加者は主催者側が受付で2枚配付する。安全ピンは各自で用意すること。
②アスリートビブスはそのままの大きさを胸と背部に確実に固定すること。
跳躍競技については胸か背部どちらかでよい。
③県内の高校生は令和5年度高体連主催の競技会で使用したアスリートビブス(登録番号)を使用する。
④相模原市立中学校所属で出場する中学生は各学校に振り分けている固定番号(50単位)の市内番号を使用する。
⑤新1年生、中等4年生で申し込みをされた方は主催者の用意するアスリートビブスをつける。
⑥主催者が用意したアスリートビブスは返却せず持ち帰る。
⑦腰ナンバーは返却しない。

6. 競技シューズ ①スパイクシューズのピンは平行ピンを使用する。
トラック種目は9mm以下、フィールド種目は12mm以下とする。
(日本陸連競技規則TR5条)
②競技用シューズの靴底については、日本陸上競技連盟競技規則TR5:シューズを守ること。

800m未満のトラック フィールド種目(除く三段跳)	20mm
800m以上のトラック 三段跳	25mm

- 7.用 器 具 ①投てき種目は競技場の備品を使用する。個人の用器具の使用は一切認めない。
②投てき用具の重さは以下のとおりとする。

砲丸投男子	中学(5.000kg)、高校(6.000kg)、一般(7.260kg)
砲丸投女子	中学(2.721kg)、高校・一般(4.000kg)
円盤投男子	中学(1.500kg)、高校(1.750kg)、一般(2.000kg)
円盤投女子	中学(1.000kg)、高校・一般(1.000kg)
やり投	高校・一般男子(800g)、高校・一般女子(600g)

- 8.トラック
競技について ①スタート時の不適切行為に関しては、審判長によって警告（イエローカード）を与えられることがある。
②本記録会は、同一レースのイエローカード2枚で当該レースのみ失格（レッドカード）とする。ただし、競技会からは除外しない。

- 9.フィールド
競技について ①走高跳以外のフィールド競技について、試技3回とする。
②走幅跳はプログラム記載のピットで行う。
③走高跳の高さ、上げ方は次のとおりとする。（当日変更することがある）

男子	1m35から5 c mずつ上げる
女子	1m15から5 c mずつ上げる

- 10.個人情報 ①大会申込書に記載された個人情報及び競技結果は記録会プログラム・アナウンス・掲示物・ホームページ等で公開されることがある。
②個人情報に関するご質問は大会本部に申し出る。

- 11.入 退 場 ①グラウンドへの入場は招集所からできる。
※これまでの入場場所と変更になっているので注意してください。
②エントランス(玄関ホール)への入場は管理事務所側からとする。
③エントランスからグラウンドへの入場はできない。
④選手・競技役員・補助役員以外はトラック・フィールド内には入れない。
⑤メインスタンド前は、競技役員、補助役員、走幅跳の選手以外通行できない。
⑥選手がフィニッシュしてからスタート地点に戻る場合は、バックストレート側を
通って戻るようにする。（メインスタンド前は通れない）
メインスタンド下の廊下を通って戻る場合はスパイクを脱ぐこと。

- 12.応援・
マナー ①競技エリアからの指導・指示・応援は助力となり選手が失格となることがある。
（日本陸連競技規則 T R 6 条）
②フィールド種目について、競技中の助言・指導は競技場内に設営したコーチング
エリアからのみ行うことができる。
コーチングエリア近辺で録画再生機器や録画映像の持ち込み、競技者は手にとつ
て確認操作できる。
③競技エリアへの携帯電話などの電子機器の持ち込みはできない。（競技規則144条）
④リレー・走高跳等のマークは、チーム・個人の責任ではがす。
⑤スタートを知らせる合図(音楽・ホイッスル等)で観客・待機選手は応援・私語を止め、
その場で静止してスタートを待つ。
⑥スタンド最前列での立っての応援はしない。
⑦ごみは各自持ち帰り、競技場周辺や帰り道のコンビニ等のゴミ箱に捨てない。
⑧グラウンド内での写真撮影は禁止とする。（取材等は大会本部まで申し出る）

- 13.感染症対策 ①ギオンスタジアムのルールを遵守する。

- 14.その 他 ①貴重品の管理は各学校・団体・個人で責任をもって行う。
②参加校の先生方には補助役員として審判に御協力くださるようお願いいたします。